

表1 学童保育数と入所児童数の推移

年	学童保育数	入所児童数	学童保育数と入所児童数の増え方
1993	7,516	231,500人	
1998	9,627	333,100人	1997年児童福祉法改正、1998年施行 1993年からの5年間で学童保育数は2,100か所増加 入所児童数は10万人増加(年平均2万人増)
2003	13,797	538,100人	1998年からの5年間で学童保育数は4,200か所増加 入所児童数は20万人増加(年平均4万人増)
2006	15,858	683,476人	2003年からの3年間で学童保育数は2,000か所増加 入所児童数は15万人増加(年平均5万人増)
2007	16,652	743,837人	1年で800か所増、法制化後10年で7,000か所増 1年間で初めて6万人増

注) 全国学童保育連絡協議会調査。詳細な実態調査は5年ごとに実施。入所児童数の全数調査は、2006年から実施。それ以外は概数。

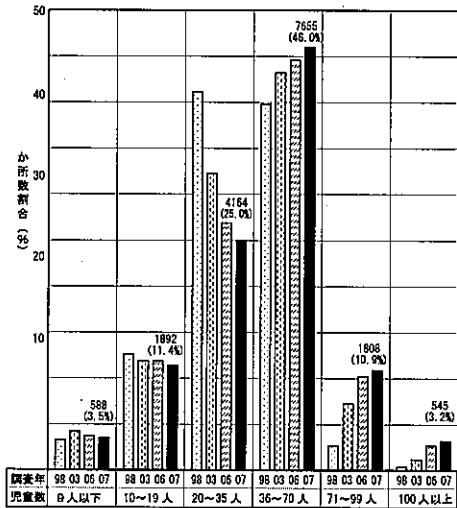
表2 小学校数を基準とした  
学童保育の設置率と自治体数

設置率	自治体数
300%以上	5 (0.3%)
200%~299%	22 (1.2%)
150%~199%	41 (2.2%)
101%~149%	174 (9.5%)
100%	407 (22.3%)
75%~99%	250 (13.7%)
50%~74%	348 (19.0%)
25%~49%	240 (13.1%)
25%未満	132 (7.2%)
学童保育なし	208 (11.4%)
合計	1827 (100.0%)

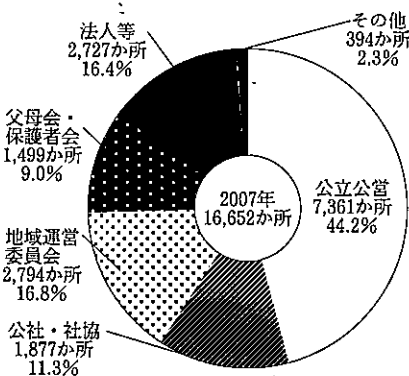
表3 入所児童数の割合でみた場合

人数の規模	入所している児童数
40人未満	26.7%
40人から70人	44.5%
71人以上	28.8%

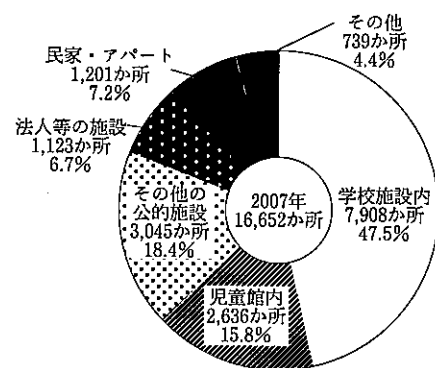
(注)「入所している児童数」は、各規模の中間人数を、施設数で掛けて出した推測値。



グラフ1 規模別の学童保育数の推移



グラフ2 学童保育の運営主体



グラフ3 学童保育の開設場所